

住宅の気密性能試験結果 (1)

依頼者	会社名又は氏名	岐阜県立森林文化アカデミー	電話	0575-35-3889
	住所	岐阜県美濃市曾代88		

測定対象建物の概要							
建物の名称		テストケース					
所在地		岐阜県美濃市					
竣工年月日		2023年10月					
構造及び工法		木造軸組工法					
建築基準法上の延べ床面積 (A)	地階床面積	0.00	m ²				
	1階床面積	96.00	m ²				
	2階床面積	0.00	m ²				
	3階床面積	0.00	m ²				
	延べ床面積	96.00	m ² (A)				
開口部の仕様		窓	引き違い窓 ○	はり出し窓 ○	外開き窓 ー	片引き窓 ○	
		玄関戸	外開き戸 ー	内開き戸 ー	片引き戸 ○	引き違い戸 ー	
		その他(構成と開閉方式)					
主な部位の気密層の仕様		屋根天井外壁床	防湿フィルム	○(気密テープ使用)	透湿防水シート	ー	
			合板・PB等の面材	○(気密テープ使用)	ボード状断熱材	○(気密テープ使用)	
			吹付けウレタン	ー	木材、コンクリート等	ー	
		その他					
		基礎断熱	土台と基礎の取り合い	○(気密パッキン使用)	その他		
設備廻り	ユニットバス	○(基礎断熱部で気密)	設備配管	○(気密部材で気密)			
建物概要図		別紙添付図面の通り					
通気量を測定した位置		添付平面図に示す					

測定時の建物条件				
	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理方法)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	なし	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	目張り	○	
7	台所レンジファン	目張り	○	
8	換気扇・天井扇	目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	目張り	なし	
10	屋外へ通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	目張り	なし	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	なし	

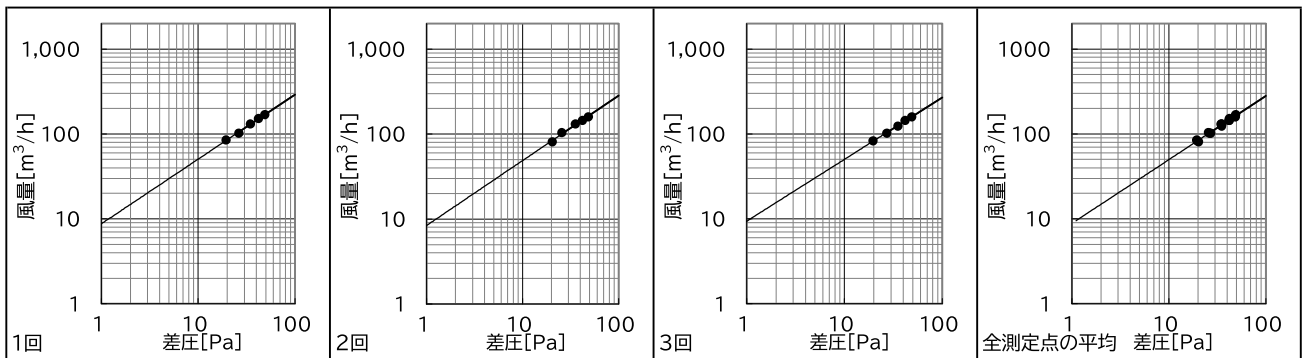
実質延べ床面積の算出				
(A)	建築基準法上の床面積	96.00	m ²	
除外する床面積 (B)	測定対象外にした部分(空間)の名称	なし		気密性能から除く外皮の室外側とした部分(車庫、地下室等)
	延べ床面積(A)から除外する床面積	0.00	m ²	
加算する床面積 (C)	天井ふところの相当床面積	0.00	m ²	天井ふところ容積/2.6m
	吹抜けの相当床面積	0.00	m ²	上階の床高さを延長し天井下面から2.1m以上の部分の面積
	不規則な吹抜けの相当床面積	0.00	m ²	高い天井でFL+2.6m以上部分の容積/2.6m
	小屋裏の相当床面積	0.00	m ²	室内に通じる小屋裏容積/2.6m
	基礎内の相当床面積	0.00	m ²	基礎断熱の床下容積/2.6m
	その他の相当床面積	0.00	m ²	出窓等の容積/2.6m
測定対象とした建物の実質延べ床面積 S1		96.00	m ²	S1 = (A) - (B) + (C)
建物の外皮内の気積 Vt		240.00	m ³	50Pa時の漏気回数を求めるときに記入のこと
気積から求めた建物の実質延べ床面積 S2		92.31	m ²	S2 = Vt/2.6
計算に用いる建物の実質延べ床面積 S		96.00	m ²	S1とS2の大きい方の値

住宅の気密性能試験結果 (2)

測定者・測定方法・測定装置			
事業所	岐阜県立森林文化アカデミー	事業所登録番号	
所在地	岐阜県美濃市曾代88	電話	0575-35-3889
測定者		登録番号	
測定方法	(財)建築SDGs推進センター「JIS改正対応 住宅の気密性能試験方法」(2023年4月) JIS A 2201 送風機による住宅等の気密性能試験方法による。 流量及び圧力の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用し、減圧法にて行った。		
測定装置	住宅気密測定装置 アメニティエアロテスタ 型式KNS-5000C 株式会社コーナー札幌製		

試験日時	2023年7月31日	14:28	~	15:35	天候	晴れ時々曇り
測定時の環境	室内温度	24.9		℃	風速	1.2 m/s
	外気温度	28.6		℃	風向(主風向)	南南西
	気圧	---		hPa	風速測定位置	建物南側前面道路1.5Mの高さ

	データ測定回	1回		2回		3回		全測定点の平均
	測定点	差圧ΔP	風量Q	差圧ΔP	風量Q	差圧ΔP	風量Q	
各圧力差ΔP (Pa)における通気量Q(m³/h)	1	19.4	85	20.4	81	19.6	83	
	2	26.4	102	25.6	104	27.1	102	
	3	34.6	131	35.4	131	35.1	124	
	4	42.1	152	41.9	144	41.7	144	
	5	49.1	169	48.5	160	48.6	159	
隙間特性値 n (1 ≤ n ≤ 2)	[-]	1.31		1.31		1.37		1.33
回帰式の決定係数R ² (R ² ≥ 0.98)		0.9947		0.9870		0.9973		0.9869
データの信頼性		問題なし		問題なし		問題なし		問題なし
通気率 α	[m³/h・Pa ^{1/n}]	8.7		8.4		9.4		8.8
Q _{9.8} : 圧力差9.8Pa時の通気量	[m³/h]	49.6		48.0		49.5		49.1
係数 b : 外気温で決まる空気密度ρの係数		0.679		0.679		0.679		0.679
総相当隙間面積 αA : αA = Q _{9.8} × b	[cm²]	33.70		32.60		33.60		33.30
実質延べ床面積 S	[m²]	96.00		96.00		96.00		96.00
相当隙間面積 C : C = αA/S <small>カッコ内は四捨五入前の参考値</small>	[cm²/m²]	0.4 (0.351)		0.3 (0.340)		0.4 (0.350)		0.3 (0.347)
ΔP=50Pa時の通気量	[m³/h]	172		167		162		167
50Pa時の漏気回数 ACH ₅₀	[回/h]	0.7		0.7		0.7		0.7
9.8Pa時の漏気回数 ACH _{9.8}	[回/h]	0.2		0.2		0.2		0.2



測定結果添付欄

住宅の気密性能試験結果 (3)

複数回測定した際は下記に記録を残すことができる。

	データ測定回	1回		2回		3回		4回	
	測定点	差圧ΔP	風量Q	差圧ΔP	風量Q	差圧ΔP	風量Q	差圧ΔP	風量Q
各圧力差ΔP (Pa)における通気量Q(m ³ /h)	1	10.2	556						
	2	21.3	836						
	3	29.3	1,027						
	4	38.4	1,226						
	5	50.5	1,432						
隙間特性値 n (1 ≤ n ≤ 2)	[-]	1.68							
回帰式の決定係数R ² (R ² ≥ 0.98)		0.9987							
通気率 α [m ³ /h・Pa ^{1/n}]		137.8							
Q _{9.8} : 圧力差9.8Pa時の通気量 [m ³ /h]		537.1							
係数 b : 外気温で決まる空気密度ρの係数		0.679							
総相当隙間面積 αA : αA = Q _{9.8} × b [cm ²]		365.00							
相当隙間面積 C : C = αA / S [cm ² /m ²]		3.8 (3.802)							
測定メモ		玄関建具目張り							

	データ測定回	5回		6回		7回		8回	
	測定点	差圧ΔP	風量Q	差圧ΔP	風量Q	差圧ΔP	風量Q	差圧ΔP	風量Q
各圧力差ΔP (Pa)における通気量Q(m ³ /h)	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
隙間特性値 n (1 ≤ n ≤ 2)	[-]								
回帰式の決定係数R ² (R ² ≥ 0.98)									
通気率 α [m ³ /h・Pa ^{1/n}]									
Q _{9.8} : 圧力差9.8Pa時の通気量 [m ³ /h]									
係数 b : 外気温で決まる空気密度ρの係数									
総相当隙間面積 αA : αA = Q _{9.8} × b [cm ²]									
相当隙間面積 C : C = αA / S [cm ² /m ²]									
測定メモ									

	データ測定回	9回		10回		11回		12回	
	測定点	差圧ΔP	風量Q	差圧ΔP	風量Q	差圧ΔP	風量Q	差圧ΔP	風量Q
各圧力差ΔP (Pa)における通気量Q(m ³ /h)	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
隙間特性値 n (1 ≤ n ≤ 2)	[-]								
回帰式の決定係数R ² (R ² ≥ 0.98)									
通気率 α [m ³ /h・Pa ^{1/n}]									
Q _{9.8} : 圧力差9.8Pa時の通気量 [m ³ /h]									
係数 b : 外気温で決まる空気密度ρの係数									
総相当隙間面積 αA : αA = Q _{9.8} × b [cm ²]									
相当隙間面積 C : C = αA / S [cm ² /m ²]									
測定メモ									